

中建日報

発行所
中建日報社
広島市中区十日市町2丁目1番8号
〒730-0805 TEL (082) 297-7110
FAX (082) 297-7112
http://chukenshimbun.com/
E-mail: info@chukenshimbun.com
創刊12月 8,950円
© 中建日報社 2015

消防局・西消防署の新庁舎

プロポで基本設計発注へ

約400㎡、地震に強い構造採用

【広島市】広島市は、今年度から基本設計に入る消防局・西消防署新庁舎設計の基本設計発注方法、事業費スケジューリング、概算事業費をまとめたもので、今年度で基本設計、28年度から実施設計を進め、29年度から建設工事着手し、31年度での完了を目指す。基本設計の発注はプロポ方式を採用する方針を示した。

【広島市】消防局新庁舎は、概算事業費は、全体事業費に約30億円を想定。内訳では、消防庁舎の建設工事(訓練塔等別棟を含む)が16億円、設計・用地取得などが7億円、一方、緊急通信指令システムは、設計システム工事、デジタル無線移動工事、7億円で済むと見込んでいる。

建設地3カ所から選定

新消防庁舎の建設予定地は、上下水道敷地・市民広場の一部を消防局跡地に併設し、3カ所から上下水道敷地を想定。新消防庁舎の規模は、土水防庁舎に求められる機能として、大規模地震が発生しても損傷を受けない、耐震性・耐火性を備え、防災拠点機能をバックアップし、高度な救助訓練に対応した環境であること、市民が防災意識を高め、子どもでも防災教育の施設とした。また、都市計画では、基本設計の発注方法については、新消防庁舎のコンセプトを満足させるためには、発注者と設計者の密接な共同作業による高い建設設計が可能となるプロポ方式を採用することとした。事業費スケジューリングは、事業期間を27年度から31年度とし、27年度で基本設計(27年度当初予算案に基本設計費1500万円計、28年度から実施設計庁舎費1500万円計、28年度で完了)とする意向、庁内手続きを速進させる意向、29年度以降から庁舎の建設工事と緊急通信指令システム等の工事着手を、市が昨年

【尾道市】尾道市は、公会堂跡地に建設される市庁舎の整備について、基本設計の発注方法として、プロポ方式を採用することとした。事業費スケジューリングは、事業期間を27年度から31年度とし、27年度で基本設計(27年度当初予算案に基本設計費1500万円計、28年度から実施設計庁舎費1500万円計、28年度で完了)とする意向、庁内手続きを速進させる意向、29年度以降から庁舎の建設工事と緊急通信指令システム等の工事着手を、市が昨年

市6者で22日公開プレゼン

市本庁舎建設の設計プロポ

【尾道市】尾道市は、公会堂跡地に建設される市庁舎の整備について、基本設計の発注方法として、プロポ方式を採用することとした。事業費スケジューリングは、事業期間を27年度から31年度とし、27年度で基本設計(27年度当初予算案に基本設計費1500万円計、28年度から実施設計庁舎費1500万円計、28年度で完了)とする意向、庁内手続きを速進させる意向、29年度以降から庁舎の建設工事と緊急通信指令システム等の工事着手を、市が昨年

中国整備局 山口県関連分の直轄事業計画

中国地方整備局は、平成27年度政府予算案に基づいて山口県関連分の直轄事業計画(全22)を明らかにした。主要事業となる2号小月バイパスには開通必要額として17億2000万円を計上している。4号1号長門・依山道路には12億2800万円を計上し、宇部港本港地区航路・泊地整備事業には10億2900万円を計上している。直轄事業計画は、各事業の27年度におおむね予定額(事業費)の事業費(最少)額(最大額)を一目で把握できる。道路関係の主な事業は、宇部港本港地区航路・泊地整備事業(10億2900万円)、2号小月バイパス(17億2000万円)、4号1号長門・依山道路(12億2800万円)、宇部港本港地区航路・泊地整備事業(10億2900万円)などがある。

緊急組立橋の架設訓練実施

災害時に迅速な対応を

【山口】山口県土木建築研究所は、災害時に迅速な対応を目的として、緊急組立橋の架設訓練を実施した。訓練は、宇部港本港地区航路・泊地整備事業(10億2900万円)に伴って架設される、長さ24メートルの緊急組立橋を対象とした。訓練には、土木研究所の技術者らと、関係機関の技術者が参加した。訓練では、橋脚の掘削、橋脚の組立、橋脚の立上げ、橋脚の固定などを実施した。訓練の結果、迅速な対応が可能であることが確認された。

天井耐震に関する勉強会

アマンが24日開催

【尾道市】尾道市は、天井耐震に関する勉強会を開催する。勉強会は、アマンが24日開催する。勉強会では、天井耐震の重要性、天井耐震の施工方法、天井耐震の検査方法などを説明する。勉強会は、尾道市役所3階大会議室(尾道市庁舎2階1010号室)で開催する。講演は1時から1時15分まで、質疑応答は1時15分から4時30分まで。定員100人を超過する場合は、先着順で受付を行う。申し込みは、尾道市役所建設課(082-242-1234)まで。申し込み締め切りは3月12日(木)まで。

高鉢山第3トンネル工事など

17件の債務負担行為設定

【山口】山口県土木建築研究所は、高鉢山第3トンネル工事など17件の債務負担行為を設定した。設定した債務負担行為は、国道435号高鉢山第3トンネル工事(1億5000万円)、国道435号高鉢山第3トンネル工事(1億5000万円)、国道435号高鉢山第3トンネル工事(1億5000万円)などがある。設定した債務負担行為は、3月12日から31年度までの期間で有効となる。

人事異動

【広島市】広島市は、人事異動を実施した。異動した職員は、建設課長、設計課長、技術課長などである。異動は、3月12日から15日までの期間で実施する。

299溪流砂防堰堤

山陽工業の落札決定

【広島市】山陽工業が、299溪流砂防堰堤の落札決定された。落札価格は、1億5000万円である。落札は、3月10日に実施された。落札は、山陽工業が最も低価格で落札した。落札は、3月12日から31年度までの期間で有効となる。

高砂熱学工業

【広島市】高砂熱学工業が、建設事業を受注した。受注した事業は、高鉢山第3トンネル工事である。高砂熱学工業は、この事業に豊富な経験と技術を持って取り組むとしている。

広島初の100t級大型解体機

市内の大型現場で活躍中

【広島市】桑原組が、広島初の100t級大型解体機を導入した。この解体機は、市内の大型現場で活躍している。この解体機は、従来の解体機と比べて、作業効率が大幅に向上している。この解体機は、3月12日から31年度までの期間で活躍している。



導入した大型解体機

西松建設

【広島市】西松建設が、建設事業を受注した。受注した事業は、高鉢山第3トンネル工事である。西松建設は、この事業に豊富な経験と技術を持って取り組むとしている。